

- 図2-9：当事者の職種（処方・与薬）
- 図2-10：当事者の職種経験年数（処方・与薬）
- 図2-11：当事者の部署配属年数（処方・与薬）
- 図2-12：発生場面・詳細（処方・与薬）
- 図2-13-①：発生内容（処方・与薬）
- 図2-13-②：発生内容・詳細（処方・与薬）
- 図2-14：発生要因（処方・与薬）
- 表2-1：発生要因・詳細（処方・与薬）
- 図2-15：影響度（処方・与薬）
- 表2-2：発生場面×発生内容（処方・与薬）
- 表2-3：発見者×当事者の職種（処方・与薬）
- 表2-4：当事者の職種×発生場面（処方・与薬）
- 表2-5：発生内容×影響度（処方・与薬）
- 表2-6：発生内容（患者間違い）×影響度（処方・与薬）

### 3) ドレーン・チューブ類の使用・管理

- 図3-1：発生月（ドレーン・チューブ）
- 図3-2：発生曜日（ドレーン・チューブ）
- 図3-3：発生時間帯（ドレーン・チューブ）
- 図3-4：発生場所（ドレーン・チューブ）
- 図3-5：患者の性別（ドレーン・チューブ）
- 図3-6：患者の年齢（ドレーン・チューブ）
- 図3-7：患者の心身状態（ドレーン・チューブ）
- 図3-8：発見者（ドレーン・チューブ）
- 図3-9：当事者の職種（ドレーン・チューブ）
- 図3-10：職種経験年数（ドレーン・チューブ）
- 図3-11：部署配属年数（ドレーン・チューブ）
- 図3-12：発生場面・詳細（ドレーン・チューブ）
- 図3-13：発生内容・詳細（ドレーン・チューブ）
- 図3-14：発生要因（ドレーン・チューブ）
- 表3-1：発生要因・詳細（ドレーン・チューブ）
- 図3-15：影響度（ドレーン・チューブ）
- 表3-2：発生場面×発生内容（ドレーン・チューブ）
- 図3-16：発生内容×影響度（ドレーン・チューブ）

#### 4) 医療機器の使用・管理

- 図4-1 : 発生日 (医療機器)
- 図4-2 : 発生日 (医療機器)
- 図4-3 : 発生時間帯 (医療機器)
- 図4-4 : 発生場所 (医療機器)
- 図4-5 : 患者の性別 (医療機器)
- 図4-6 : 患者の年齢 (医療機器)
- 図4-7 : 患者の心身状態 (医療機器)
- 図4-8 : 発見者 (医療機器)
- 図4-9 : 当事者の職種 (医療機器)
- 図4-10 : 職種経験年数 (医療機器)
- 図4-11 : 部署配属年数 (医療機器)
- 図4-12 : 発生場面・詳細 (医療機器)
- 図4-13 : 発生内容・詳細 (医療機器)
- 図4-14 : 発生要因 (医療機器)
- 表4-1 : 発生要因・詳細 (医療機器)
- 図4-15 : 影響度 (医療機器)
- 表4-2 : 発生場面×発生内容 (医療機器)
- 図4-16 : 発生内容×影響度 (医療機器)

#### 5) 輸血

- 図5-1 : 発生日 (輸血)
- 図5-2 : 発生日 (輸血)
- 図5-3 : 発生時間帯 (輸血)
- 図5-4 : 発生場所 (輸血)
- 図5-5 : 患者の性別 (輸血)
- 図5-6 : 患者の年齢 (輸血)
- 図5-7 : 患者の心身状態 (輸血)
- 図5-8 : 発見者 (輸血)
- 図5-9 : 当事者の職種 (輸血)
- 図5-10 : 職種経験年数 (輸血)
- 図5-11 : 部署配属年数 (輸血)
- 図5-12 : 発生場面 (輸血)
- 図5-13 : 発生内容・詳細 (輸血)
- 図5-14 : 発生要因 (輸血)
- 表5-1 : 発生要因・詳細 (輸血)

図 5-15 : 影響度 (輸血)

表 5-2 : 発生場面×発生内容 (輸血)

図 5-16 : 発生内容×影響度 (輸血)

## 6) 療養上の世話等

図 6-1 : 発生月 (療養上の世話等)

図 6-2 : 発生曜日 (療養上の世話等)

図 6-3 : 発生時間帯 (療養上の世話等)

図 6-4 : 発生場所 (療養上の世話等)

図 6-5 : 患者の性別 (療養上の世話等)

図 6-6 : 患者の年齢 (療養上の世話等)

図 6-7 : 患者の心身状態 (療養上の世話等)

図 6-8 : 発見者 (療養上の世話等)

図 6-9 : 当事者の職種 (療養上の世話等)

図 6-10 : 職種経験年数 (療養上の世話等)

図 6-11 : 部署配属年数 (療養上の世話等)

図 6-12 : 発生場面・詳細 (療養上の世話等)

図 6-13 : 発生要因・詳細 (療養上の世話等)

図 6-14 : 影響度 (療養上の世話等)

表 6-1-① : 発生場面×発生内容 (療養上の世話等)

表 6-1-② : 発生場面×発生内容 (療養上の世話等) (続き)

表 6-2 : 発生内容×影響度 (療養上の世話等)

## 7) その他 (発生場面×発生内容・クロス集計)

表 7-1 : 発生場面×発生内容 (オーダー・指示出し、情報伝達過程)

表 7-2 : 発生場面×発生内容 (与薬準備、処方・与薬) (再掲)

表 7-3 : 発生場面×発生内容 (調剤・製剤管理等)

表 7-4 : 発生場面×発生内容 (手術等)

表 7-5 : 発生場面×発生内容 (処置)

表 7-6 : 発生場面×発生内容 (ドレーン・チューブ類の使用・管理) (再掲)

表 7-7 : 発生場面×発生内容 (医療機器等の使用・管理) (再掲)

表 7-8 : 発生場面×発生内容 (輸血) (再掲)

表 7-9 : 発生場面×発生内容 (検査)

表 7-10 : 発生場面×発生内容 (療養上の世話) (再掲)

表 7-11 : 発生場面×発生内容 (物品搬送等)

全般コード化情報検討班・名簿

- 金井 昌子 国立病院機構長野病院 地域医療連携室 主任
- 戸塚 智子 (財)国際医学情報センター 研究員
- 橋本 迪生 横浜市立大学医学部医療安全管理学講座 教授
- 長谷川 友紀 東邦大学医学部公衆衛生学講座 助教授
- ◎ 武藤 正樹 国立病院機構長野病院 副院長
- 山内 豊明 名古屋大学医学部基礎看護学講座 教授
- 山本 実佳 東海大学医学部付属病院 診療情報管理課 副主事

(敬称略・五十音順)

◎は班長

医療安全対策ネットワーク整備事業  
(ヒヤリ・ハット事例収集等事業)

＝平成14年度全般コード化  
情報集計結果(データ編)＝

## 全般コード化情報集計結果

(平成14年報告事例 33524件)

## 全般コード化情報

# 全事例(単純集計・クロス集計)

図1-1. 発生月(全事例)

発生月	件数
1月	2009
2月	2632
3月	2128
4月	2820
5月	3447
6月	3263
7月	3214
8月	2740
9月	2400
10月	3123
11月	2978
12月	2627
不明	143
合計	33524

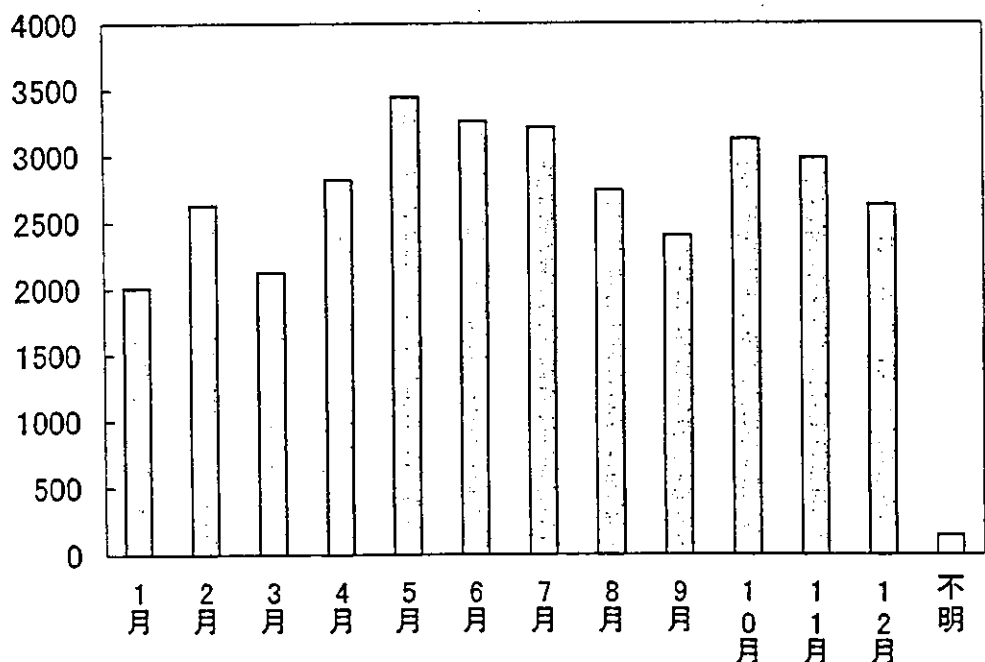


図1-2. 発生曜日(全事例)

	平日	祝祭日	不明	合計
月曜日	4328	317	0	4645
火曜日	5344	70	0	5414
水曜日	5509	19	2	5530
木曜日	5308	77	1	5386
金曜日	5361	104	0	5465
土曜日	2344	1373	1	3718
日曜日	38	3089	1	3128
不明	9	3	226	238
合計	28241	5052	231	33524

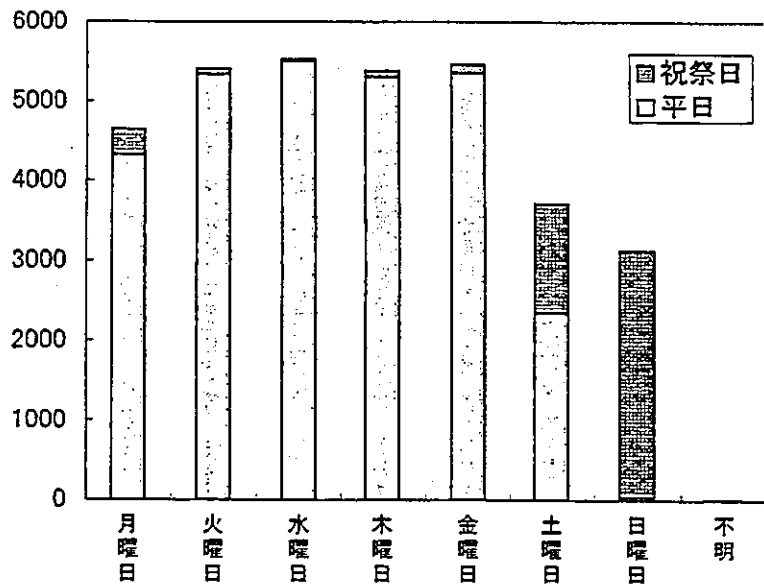


図1-3. 発生時間帯(全事例)

発生時間帯	件数
0~1時台	1652
2~3時台	1286
4~5時台	1195
6~7時台	2733
8~9時台	4536
10~11時台	4562
12~13時台	3334
14~15時台	3197
16~17時台	3093
18~19時台	2711
20~21時台	2012
22~23時台	1707
時間帯不明	1506
合計	33524

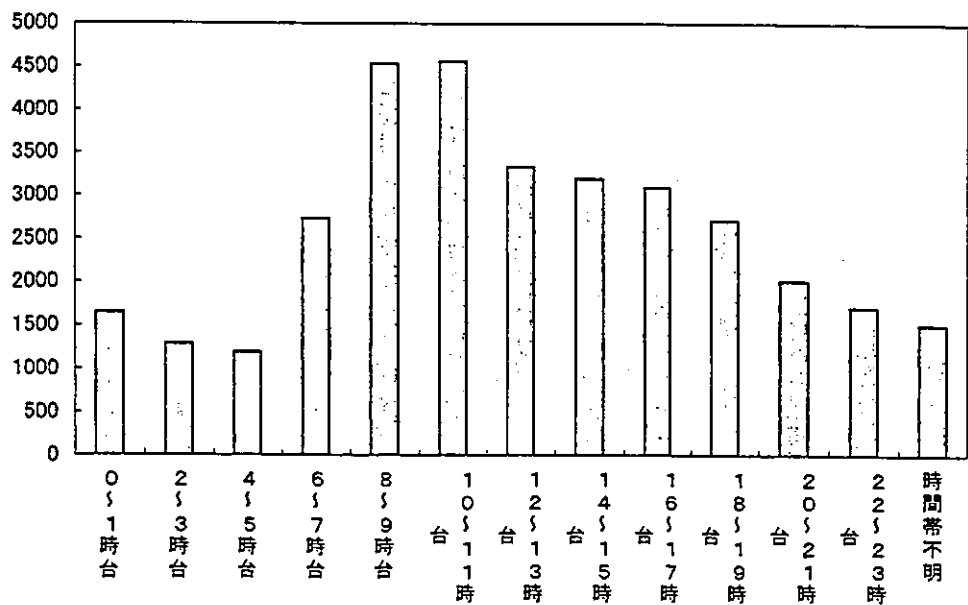




図1-4. 発生場所(全事例)

発生場所	件数
外来診療室	599
外来待合室	59
外来その他の場所	427
救急処置室	104
ナースステーション	4582
病室	17828
処置室	880
浴室	160
その他病棟内	1455
手術室	782
分娩室	35
ICU	1104
CCU	355
NICU	421
その他の集中治療室	489
検査室	610
機能訓練室	130
IVR治療室	9
放射線撮影室・検査室	461
核医学検査室	29
放射線治療室	32
透析室	194
薬局・輸血部	1485
栄養管理室・調理室	212
トイレ	251
廊下	272
階段	9
不明	71
その他の場所(院内)	312
その他の場所(院外)	136
合計	33524

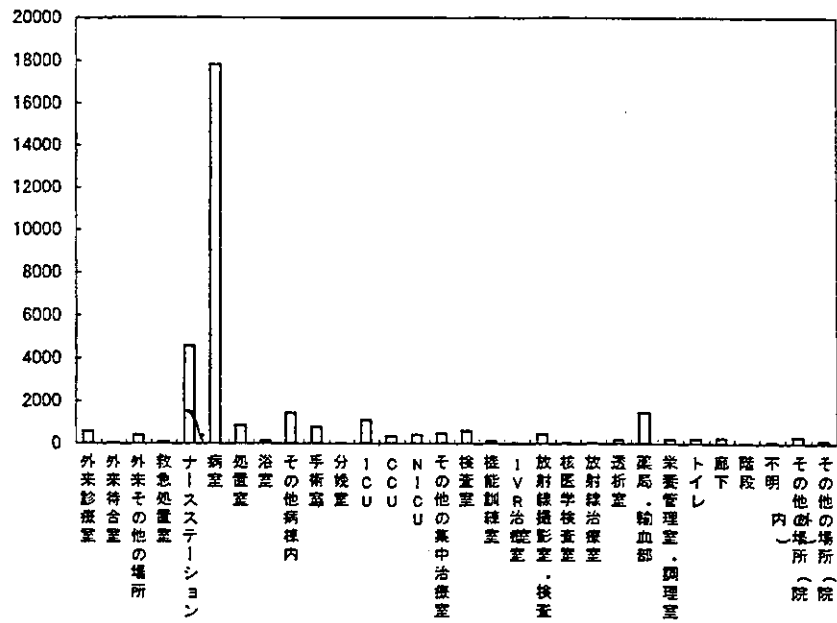


図1-5. 患者の性別(全事例)

性別	件数
男性	16000
女性	12028
患者複数	168
不明	5328
合計	33524

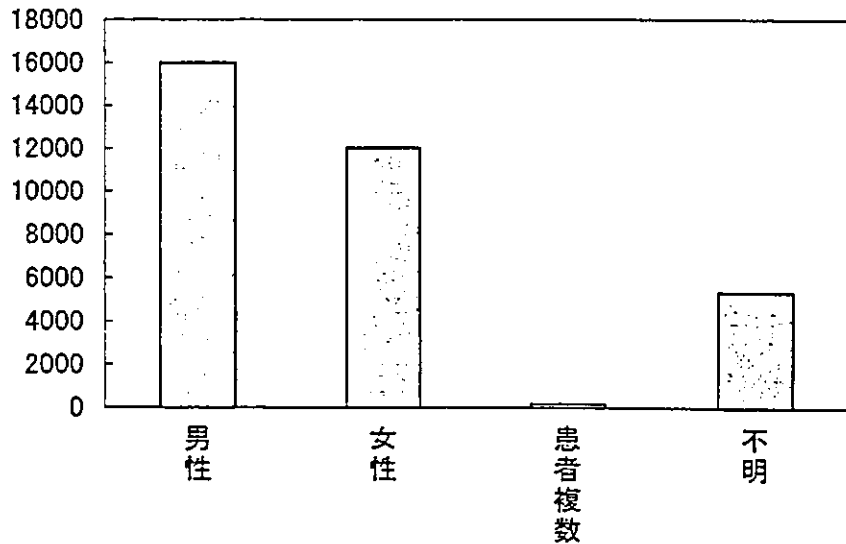


図1-6. 患者の年齢(全事例)

年齢	件数
0~10歳	2411
11~20歳	1073
21~30歳	1520
31~40歳	1548
41~50歳	1843
51~60歳	3799
61~70歳	5495
71~80歳	5946
81~90歳	2314
91~100歳	288
101~110歳	1
患者複数	161
不明	7125
合計	33524

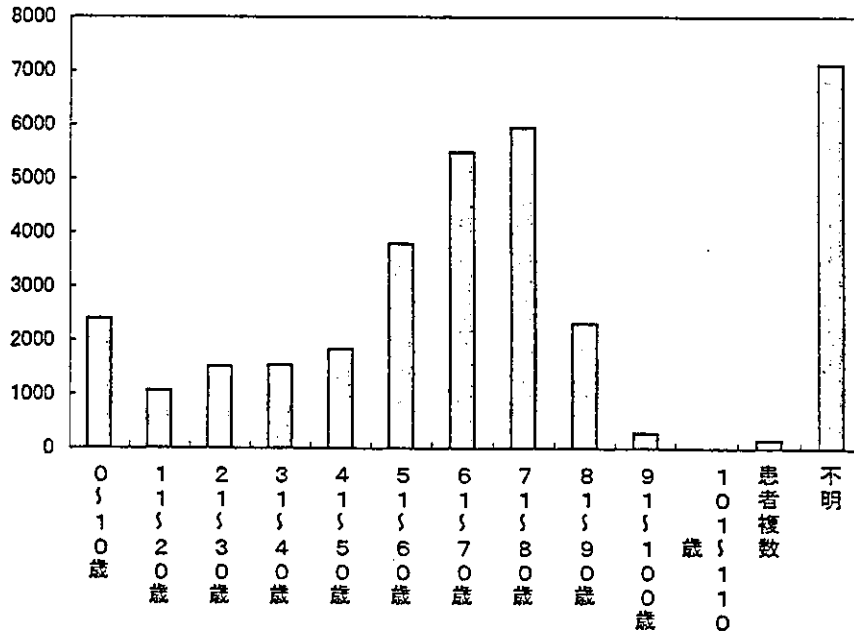


図1-7. 患者の心身状態(全事例)

(複数回答)

患者の心身状態	度数
意識障害	2678
視覚障害	721
聴覚障害	496
構音障害	696
精神障害	1750
痴呆・健忘	2083
上肢障害	2251
下肢障害	3294
歩行障害	4063
床上安静	5033
睡眠中	745
せん妄状態	1111
薬剤の影響下	1650
麻酔中・麻酔前後	889
障害なし	10782
不明	4147
その他	3393
合計	45782

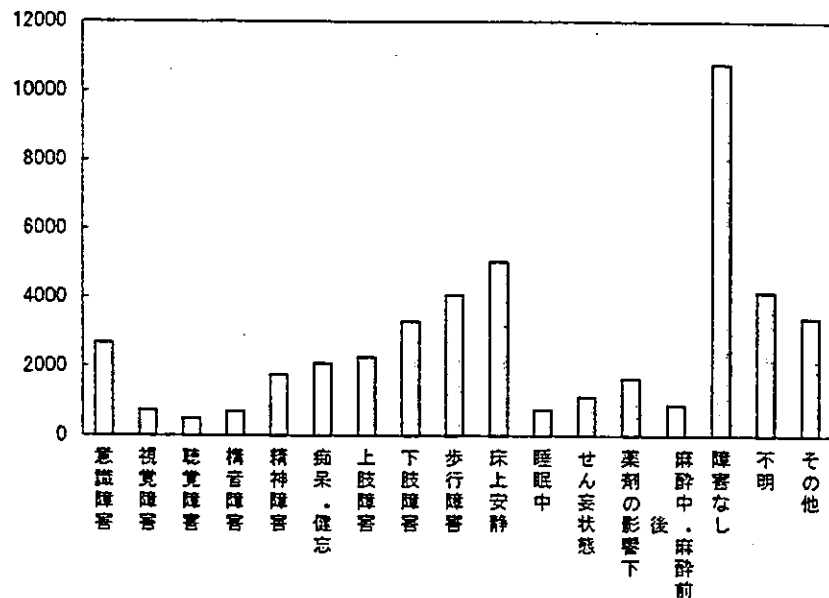


図1-8. 発見者(全事例)

発見者	件数
当事者本人	14439
同職種者	10635
他職種者	4325
患者本人	1634
家族・付き添い	649
他患者	728
不明	39
その他	1075
合計	33524

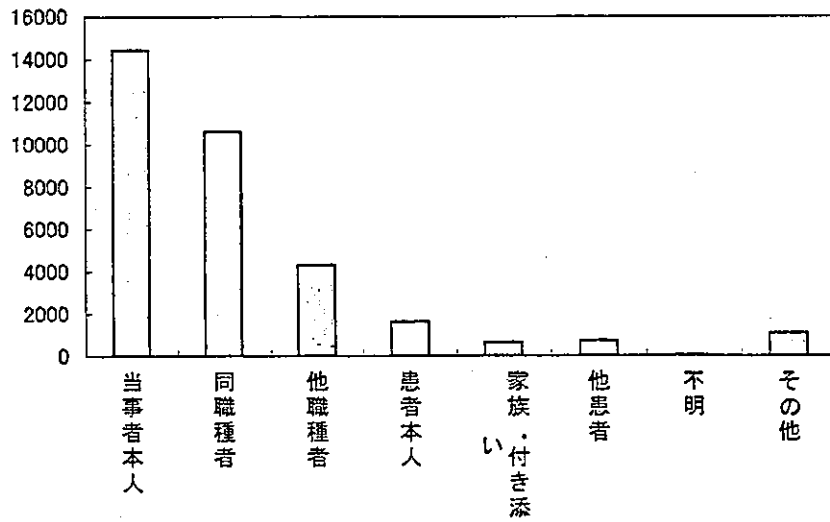


図1-9. 当事者の職種(全事例)

当事者の職種	件数
医師	1990
歯科医師	27
助産師	304
看護師	26383
准看護師	674
看護助手	196
薬剤師	1615
管理栄養士	109
栄養士	176
調理師・調理従事者	516
診療放射線技師	327
臨床検査技師	568
衛生検査技師	4
理学療法士	121
作業療法士	20
言語聴覚士	5
歯科衛生士	4
歯科技工士	0
視能訓練士	1
精神保健福祉士	0
臨床心理士	3
社会福祉士	1
介護福祉士	0
臨床工学士	61
児童指導員・保育士	31
事務職員	702
不明	159
その他	318
合計	34255

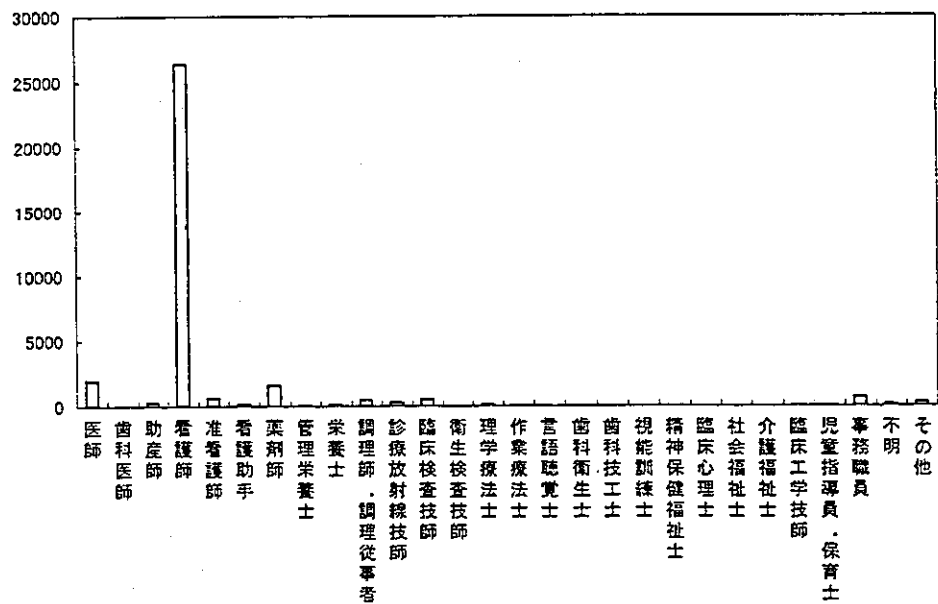


図1-10. 当事者の職種経験年数(全事例)

当事者の職種経験年	件数
0年	6725
1年	3254
2年	2594
3年	2220
4年	1913
5年	1622
6年	1181
7年	1016
8年	806
9年	790
10年	878
11~20年	5040
21~30年	2954
30年超	417
当事者複数	900
年数不明	1214
合計	33524

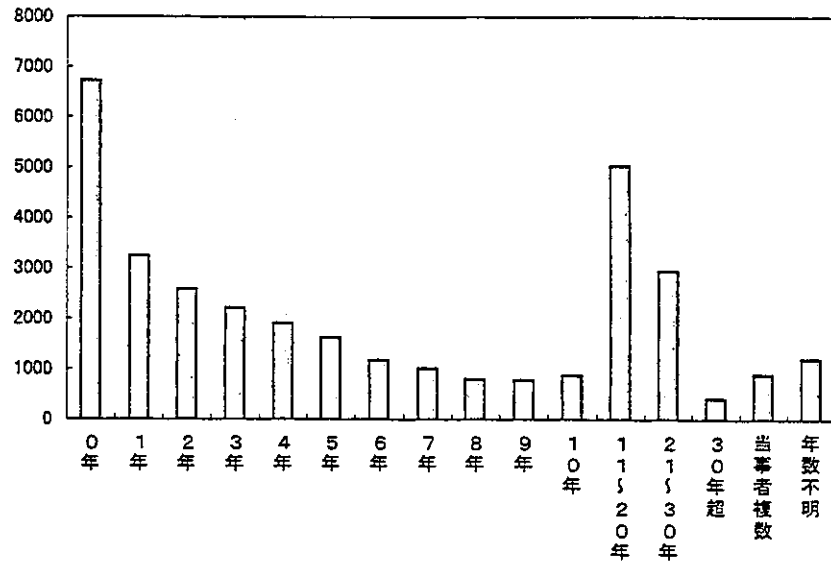


図1-11. 当事者の部署配属年数(全事例)

部署配属年数	件数
0年	11065
1年	5397
2年	3913
3年	2903
4年	2009
5年	1359
6年	825
7年	628
8年	393
9年	299
10年	294
11~20年	1015
21~30年	660
30年超	39
当事者複数	902
年数不明	1823
合計	33524

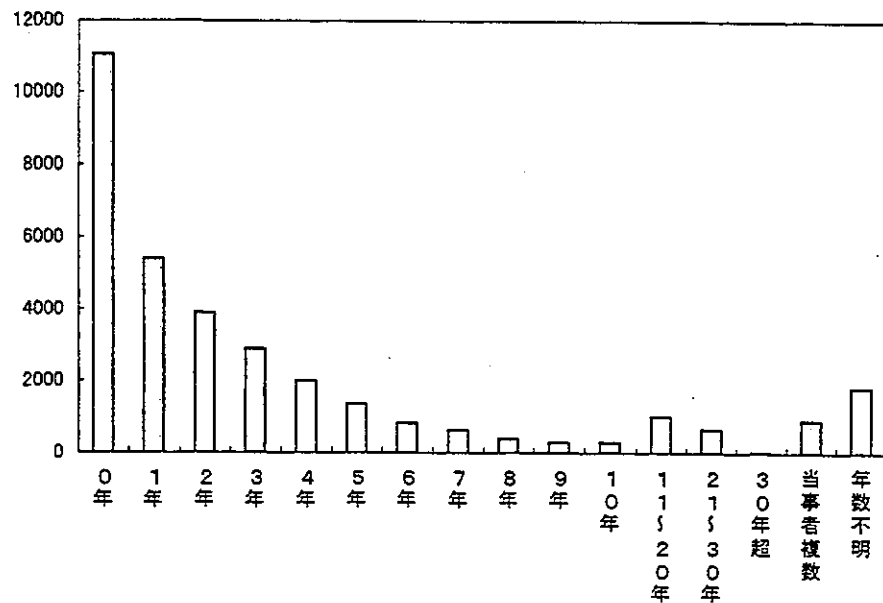


図1-12. 発生場面(全事例)

発生場面	件数
オーダー・指示出し	442
情報伝達過程	829
与薬準備	1340
処方・与薬	10367
調剤・製剤管理等	1664
輸血	316
手術	474
麻酔	75
出産・人工流産	18
その他の治療	225
処置	308
診察	85
医療機器等の使用・管理	1070
ドレーン・チューブ類の使用・管理	4663
検査	2423
療養上の世話	2861
給食・栄養	1163
その他の療養生活の場面	3800
物品搬送	42
放射線管理	17
診療情報管理	810
患者・家族への説明	176
施設・設備	71
その他	285
合計	33524

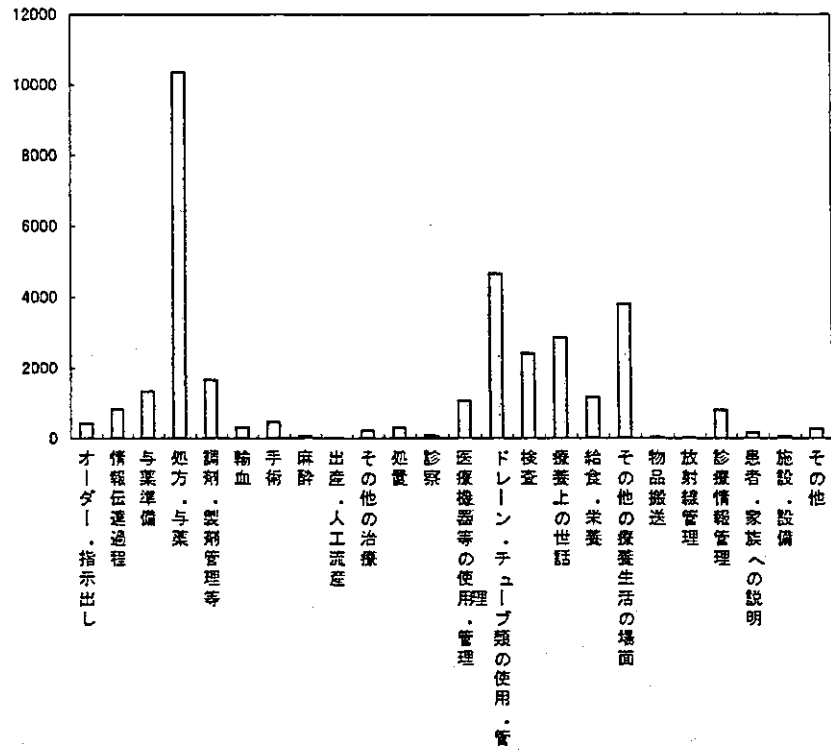


図1-13. 発生要因

発生内容	件数
確認	20835
観察	7479
判断	4348
知識	1462
技術	865
報告等	733
身体的条件	654
心理的条件	5511
システム	1108
連携	3927
記録等の記載	565
患者の外見(容姿・年齢)	169
勤務状況	6191
環境	262
医療機器・器具・医療材料	580
薬剤	1018
諸物品	263
施設・設備	96
教育・訓練	1404
患者・家族への説明	2766
その他	823
合計	61059

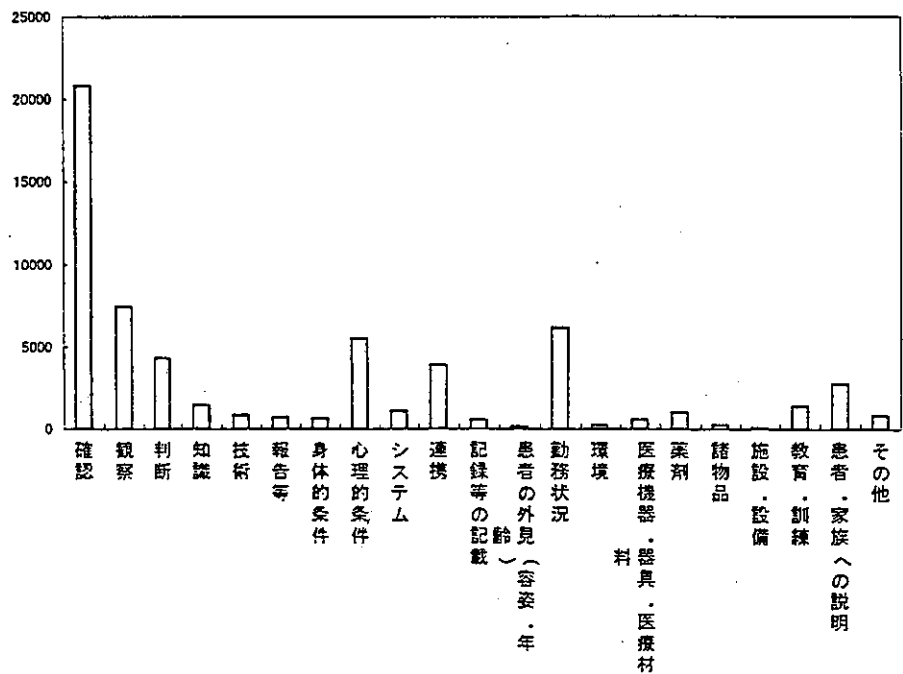


表1-1. 発生要因・詳細(全事例)

要因	内容	件数	要因	内容	件数	
確認	確認が不十分であった	20835	医療機器・器具・医療材料	(医療用具)欠陥品・不良品だった	45	
観察	観察が不十分であった	7479		(医療用具)故障していた	54	
判断	判断に誤りがあった	4348		(医療用具)複数の規格が存在した	33	
知識	知識が不足していた	1341		(医療用具)扱いにくかった	38	
	知識に誤りがあった	121		(医療用具)配置が悪かった	51	
技術	技術(手技)が未熟だった	612		(医療用具)数が不足していた	9	
	技術(手技)を誤った	253		(医療用具)管理が不十分だった	296	
報告等	忘れた	259		機器誤作動	54	
	不十分であった	347		薬剤を入れる容器が似ていた	69	
	間違いであった	52		薬剤の色や形態が似ていた	85	
	不適切であった	75	薬剤名が似ていた	209		
身体的条件	寝不足だった	345	薬剤	複数の規格が存在した	206	
	体調が不良だった	289		配置が悪かった	105	
	眠くなる薬を飲んでいた	20		管理が悪かった	235	
心理的条件	慌てていた	1575		薬剤の性質上の問題	45	
	イライラしていた	155		薬効が似ていた	57	
	緊張していた	154		薬剤の略号が似ていた	7	
	他の事に気をとられていた	1047		諸物品	(諸物品)欠陥品・不良品	13
	思い込んでいた	2034			(諸物品)故障していた	11
	無意識だった	546			(諸物品)複数の規格が存在した	9
システム	連絡・報告システムの不備	336			(諸物品)扱いにくかった	26
	指示・伝達システムの不備	411	(諸物品)配置が悪かった		68	
	コンピュータシステムの不備	74	(諸物品)数が不足していた		13	
	作業マニュアルの不備	287	(諸物品)管理が不十分だった	123		
連携	医師と看護師の連携不適切	1023	施設・設備	電気系統	16	
	医師と技術職の連携不適切	70		空調	1	
	医師と事務職の連携不適切	16		衛生設備	6	
	医師間の連携不適切	130		通信設備	3	
	看護職間の連携不適切	2336		昇降設備	2	
	技術職間の連携不適切	102		施設構造物に関する問題	68	
	多職種間の連携不適切	250		教育・訓練	教育・訓練が不十分だった	1284
記録等の記載	字が汚かった	42	マニュアルに不備があった		112	
	小さくて読みにくかった	48	カリキュラムに不備があった		8	
	記載形式が統一されていなかった	76	患者・家族への説明	説明が不十分であった	1442	
	記載方法がわかりにくかった	231		説明に誤りがあった	40	
患者の外見	記載漏れ	168	その他	患者・家族の理解が不十分であった	1284	
	患者の外見(容貌・年齢)・姓名の類似	169		その他	823	
勤務状況	多忙であった	3381	その他			
	勤務の管理に不備	67				
	作業が中断した	312				
	当直だった	126				
	当直明けだった	49				
	夜勤だった	2113				
	夜勤明けだった	143				
環境	災害時だった	0				
	緊急時だった	54				
	コンピュータシステムのダウン	8				
	照明が暗かった	149				
	床が濡れていた	51				

図1-14. 影響度(全事例)

影響度	件数
実施前発見:患者への影響は小さい(処置不要)	7107
実施前発見:患者への影響は中等度(処置必要)	1438
実施前発見:患者への影響は大きい(生命に影響しうる)	358
間違いが実施されたが、患者に影響がなかった	21535
不明	97
その他	2989
合計	33524

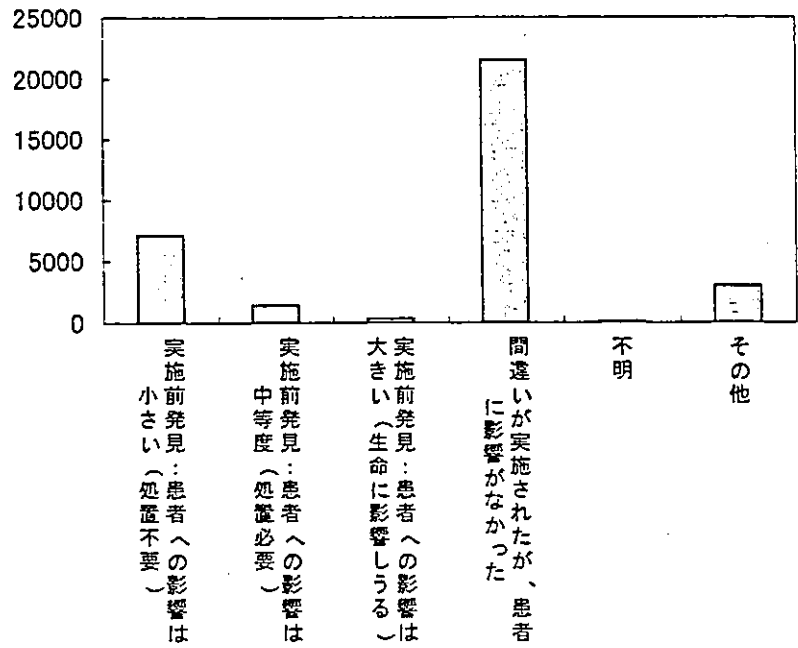


表1-2. 発生場面×発生内容(全事例)

	オーダー・指示出し	情報伝達過程	与薬準備	処方・与薬	薬剤・薬剤管理	輸血	手術	麻酔	出産・人工流産	その他の治療	一般的処置	救急処置	診察	医療用具(機器)の使用・管理	ドレーン・チューブ類の使用・管理	(検査)検体採取	(検査)生理検査	(検査)画像検査	(検査)内視鏡検査	(検査)機能検査	療養上の世話	給食・栄養	その他の療養生活の場面	物品搬送	放射線管理	診療情報管理	患者・家族への説明	施設・設備	その他	不明	合計	
オーダー・指示出し	405	1	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	442	
情報伝達過程	763	10	38	2	1	0	0	1	0	2	3	0	2	0	1	2	0	0	3	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	830	
与薬準備	5	0	1301	20	7	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1340	
処方・与薬	57	19	10062	102	33	0	1	15	28	1	0	0	43	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4	10367								
薬剤・薬剤管理	4	0	30	1312	314	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1664	
輸血	0	0	2	1	2	112	196	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	316	
手術	3	441	6	0	0	0	0	11	3	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4	473								
麻酔	0	70	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	75								
出産・人工流産	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18		
その他の治療	3	166	8	0	0	0	0	11	0	0	21	0	0	1	5	6	0	0	0	1	0	9	231									
一般的処置	1	132	2	1	0	0	0	2	27	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	170									
救急処置	0	130	0	0	0	0	0	1	5	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	140									
診察	1	79	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	85									
医療用具(機器)の使用・管理	1	6	5	2	0	0	0	1018	32	0	1	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	2	1072									
ドレーン・チューブ類の使用・管理	2	6	9	2	3	0	0	16	4619	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	3	4665									
(検査)検体採取	12	3	0	0	0	0	0	2	0	1099	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1117									
(検査)生理検査	3	2	0	0	0	0	0	0	0	140	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	149								
(検査)画像検査	4	3	0	0	0	0	0	4	4	414	2	2	0	0	0	3	0	3	1	4	0	6	450									
(検査)内視鏡検査	1	1	0	0	0	0	0	1	0	82	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	89									
(検査)機能検査	0	9	1	0	0	0	0	0	0	607	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	619									
療養上の世話	3	4	3	0	0	0	0	1	11	2	2677	38	44	100	510	23	2	0	1	1	0	10	2830									
給食・栄養	3	0	0	0	0	0	0	2	5	0	10	0	0	0	5	1137	0	0	0	0	0	1	1163									
その他の療養生活の場面	1	1	4	0	0	0	0	0	2	10	3312	8	45	227	189	1	0	0	1	2	1	5	3809									
物品搬送	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	40	0	0	0	0	0	42									
放射線管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	17									
診療情報管理	1	1	1	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	1	1	0	0	795	1	0	1	811										
患者・家族への説明	0	1	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	1	8	9	0	0	0	0	155	0	2	180									
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	67	1	74							
その他	2	7	6	0	6	0	0	1	0	0	20	0	0	5	9	2	0	0	2	2	2	221	285									
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1									
合計	1276	1111	11497	1443	356	112	199	1388	4739	2375	5454	50	134	334	739	1215	43	20	807	173	70	279	33524									

表1-3. 発見者×当事者の職種(全事例)

	当事者本人	同職種者	他職種者	患者本人	家族・付き添い	起患者	不明	その他	合計
医師	657	285	735	97	47	9	2	158	1990
歯科医師	13	3	7	1	0	0	0	3	27
助産師	140	107	27	13	5	6	1	5	304
看護師	12623	9470	1393	952	501	678	22	744	26383
准看護師	364	209	38	20	15	13	0	15	674
看護助手	57	49	64	9	4	3	0	10	196
薬剤師	130	325	838	219	37	3	0	63	1615
管理栄養士	11	5	38	46	1	0	0	8	109
栄養士	13	3	66	29	4	0	0	1	116
調理師・調理従事者	7	25	245	209	19	1	2	8	516
診療放射線技師	153	28	110	8	5	1	0	22	327
臨床検査技師	180	153	192	15	2	0	0	26	568
衛生検査技師	2	1	0	0	1	0	0	0	4
理学療法士	82	25	4	4	3	1	0	2	121
作業療法士	15	1	2	1	1	0	0	0	20
言語聴覚士	2	2	0	0	1	0	0	0	5
歯科衛生士	2	1	1	0	0	0	0	0	4
歯科技工士	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視能訓練士	0	0	0	0	1	0	0	0	1
精神保健福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床心理士	0	0	3	0	0	0	0	0	3
社会福祉士	0	0	1	0	0	0	0	0	1
介護福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床工学技士	23	9	28	1	0	0	0	0	61
児童指導員・保育士	13	3	14	0	1	0	0	0	31
事務職員	30	12	608	23	5	0	0	24	702
不明	3	27	36	14	0	13	13	53	159
その他	46	17	53	26	9	3	0	164	318
合計	14566	10760	4503	1687	662	731	40	1306	34255

10

表1-4. 当事者の職種×発生場面(全事例)

	オーダー・指示出し	情報伝達過程	与薬準備	処方・与薬	調剤・製剤管理	輸血	手術	麻酔	出産・人工流産	その他の治療	処置	診察	医療機器の使用・管理	ドレイン・チューブ類の使用・管理	検査	療養上の世話	給食・栄養	面談	その他の療養生活の場	物品搬送	放射線管理	診療情報管理	患者・家族への説明	施設・設備	その他	合計
医師	224	73	32	658	23	81	126	57	8	23	64	30	71	121	213	42	15	33	3	1	42	30	6	14	1990	
歯科医師	2	0	0	10	0	0	6	0	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	27	54	
助産師	3	14	9	101	7	0	3	1	5	0	5	1	16	39	32	20	13	17	1	0	8	2	3	4	304	
看護師	195	694	1168	9206	290	187	355	19	6	87	225	53	901	4419	1419	2567	467	3567	25	5	148	126	40	194	26383	
准看護師	0	14	55	238	11	7	0	0	1	7	1	24	72	35	91	17	87	0	0	3	3	1	7	674		
看護助手	1	3	2	33	3	2	0	0	1	1	2	8	3	24	56	19	22	3	0	1	0	4	8	196		
薬剤師	7	11	70	177	1322	8	0	0	1	0	0	0	3	1	1	0	1	3	0	1	4	0	5	1615		
管理栄養士	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	102	0	0	0	0	0	1	2	109	
栄養士	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	111	0	0	0	0	0	0	0	116	232	
調理師・調理従事者	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	477	1	0	0	0	0	0	2	516	
診療放射線技師	2	8	0	2	0	0	1	0	0	13	2	0	9	10	224	7	0	6	0	11	24	2	1	5	327	
臨床検査技師	5	12	0	0	6	41	0	0	0	2	0	0	4	2	473	0	0	1	0	0	14	2	1	5	568	
衛生検査技師	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8	
理学療法士	1	0	1	1	0	0	0	0	0	75	0	0	1	7	0	17	0	13	0	0	0	1	0	4	121	
作業療法士	0	0	0	1	0	0	0	0	11	0	0	0	1	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	20	40	
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	5	10	
歯科衛生士	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	8	
視能訓練士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
臨床心理士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	
社会福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	
臨床工学技師	0	0	0	0	0	0	2	0	0	8	2	0	40	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	61	
児童指導員・保育士	0	1	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	9	1	8	0	0	0	0	0	0	31	
事務職員	4	16	3	13	7	3	1	0	0	0	5	1	1	24	1	8	2	6	0	571	9	4	23	702		
不明	2	5	9	26	5	1	0	0	0	5	0	9	4	26	17	6	30	0	0	4	1	4	5	159		
その他	10	6	5	63	24	3	8	0	2	5	5	2	14	27	32	20	19	24	3	0	21	2	9	14	318	
合計	475	858	1356	10538	1699	328	509	77	21	231	318	95	1100	4718	2508	2896	1255	3821	44	17	838	183	76	474	34433	



表1-5. 当事者の職種×発生要因(全事例)

	確認	観察	判断	知識	技術	報告等	身体的状況	心理的状況	システム	運搬	記録等の記載	患者の外見(容貌・年齢)・姓名の類似	勤務状況	環境	医療用具・器具・医薬品	薬剤	諸物品	施設・設備	教育・訓練	患者・家族への説明	その他	合計
医師	1343	225	148	135	106	59	43	206	150	435	37	23	268	16	56	58	12	13	101	73	102	3609
歯科医師	16	3	3	1	3	0	1	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	38
助産師	208	59	46	13	11	15	10	92	14	39	15	3	94	5	7	7	5	0	23	4	4	674
看護師	15458	6591	3752	1208	667	603	526	4362	814	3331	476	108	5176	227	432	583	218	68	1151	2545	636	48932
准看護師	425	183	111	37	16	20	10	122	38	78	7	5	151	5	20	19	4	2	36	27	8	1324
看護助手	133	36	34	12	3	4	4	42	4	40	1	5	35	1	3	3	1	3	19	15	10	408
薬剤師	1420	123	92	34	15	4	36	538	33	62	32	5	284	56	15	356	6	0	27	15	20	3173
管理栄養士	94	32	12	2	3	4	13	8	12	12	1	0	12	0	4	0	4	0	6	3	2	224
栄養士	100	14	7	1	0	4	0	4	8	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	154
調理師・調理従事者	456	46	22	8	4	3	3	16	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	580
診療放射線技師	226	44	29	3	8	8	2	37	16	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	421
臨床検査技師	424	65	61	24	28	26	6	65	43	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	783
衛生検査技師	3	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
理学療法士	47	52	40	2	3	4	5	12	3	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	178
作業療法士	10	13	5	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
言語聴覚士	2	2	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
歯科衛生士	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
視能訓練士	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
臨床心理士	3	0	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
社会福祉士	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
臨床工学技師	42	8	5	8	3	1	2	9	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83
児童指導員・保育士	22	8	11	0	0	0	1	4	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54
事務職員	653	9	15	3	1	5	1	18	11	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	742
不明	93	33	9	5	1	6	0	3	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	158
その他	194	42	25	8	8	5	2	30	7	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	374
合計	21376	7589	4433	1504	882	771	666	5574	1169	4232	569	149	6020	310	539	1026	250	86	1364	2683	783	61975

12

表1-6. 発生場面×発生要因(全事例)

	確認	観察	判断	知識	技術	報告等	身体的状況	心理的状況	システム	運搬	記録等の記載	患者の外見	勤務状況	環境	医療機器・器具・医療材料	薬剤	諸物品	施設・設備	教育・訓練	患者・家族への説明	その他	合計
情報伝達過程	666	38	95	48	3	95	10	172	105	256	341	8	160	5	1	16	2	0	60	17	18	2116
処方・与薬	8610	1015	949	582	210	291	295	2479	423	1605	38	59	2146	31	30	471	22	0	462	398	135	20251
調剤・製剤管理	1450	133	118	53	21	10	34	591	59	80	0	5	363	1	5	349	10	0	52	10	21	3365
輸血	204	30	32	31	21	11	5	62	15	46	7	2	65	4	0	8	1	0	20	5	4	573
手術	307	69	74	37	33	16	3	75	19	133	4	1	44	5	9	8	1	38	15	19	918	
麻酔	32	13	3	4	15	2	3	10	4	10	4	0	7	1	1	7	1	0	8	7	4	136
出産・人工授乳	7	4	3	1	1	0	0	2	0	5	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	28
その他の治療	124	56	45	10	8	6	5	32	14	17	0	0	30	1	3	0	2	3	15	15	9	395
処置	178	72	40	25	47	4	6	54	5	46	0	1	41	3	4	4	4	0	19	11	9	573
医療機器の使用・管理	758	218	110	105	59	23	21	200	39	125	7	0	177	14	74	3	7	3	103	32	12	2090
ドレーン・チューブ類の使用・管理	1757	2200	914	168	218	28	74	414	31	314	3	0	960	45	58	11	53	5	155	542	130	8080
検査	1833	185	251	153	96	96	43	501	114	353	35	51	406	12	6	3	17	2	101	82	40	4380
療養上の世話	861	1435	666	77	70	43	34	317	42	279	7	8	566	48	8	9	51	17	108	475	109	5230
給食・栄養	961	142	87	38	11	30	22	144	47	123	7	2	116	1	1	36	4	34	33	38	1878	
その他の療養生活の場面	468	1645	710	24	12	15	52	95	19	130	1	1	642	83	12	9	29	31	77	950	205	5211
診療情報管理	749	11	14	6	1	10	3	34	20	48	7	4	47	1	1	0	6	0	11	3	6	982
オーダー・指示出し	371	7	22	19	1	17	9	48	44	98	17	3	72	0	0	5	0	0	17	3	13	765
与薬準備	1178	111	116	43	16	22	27	195	70	157	24	9	265	1	4	110	5	1	74	31	14	2473
診察	48	9	12	2	1	3	1	11	5	23	2	9	9	2	0	0	0	0	6	15	4	162
物品搬送	22	2	3	3	2	0	0	8	2	3	1	1	5	0	0	0	0	1	1	1	0	59
放射線管理	11	8	3	2	0	1	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	3	1	0	34
患者・家族への説明	68	7	26	11	2	3	0	19	6	32	1	0	22	1	0	0	0	1	15	96	0	310
施設・設備	24	64	10	4	1	1	1	5	5	6	0	0	10	2	1	1	3	22	5	4	2	171
その他	148	7474	44	15	16	5	5	40	29	27	2	4	34	1	3	2	4	10	20	18	27	7919
合計	20835	14948	4347	1461	865	732	653	5510	1108	3918	508	169	6191	262	221	1018	263	101	1404	2763	823	68100

表1-7. 発生場面×影響度(全事例)

	実施前発見 影響は小さい (処置不 要)	実施前発見 影響は中等度 (処置必 要)	実施前発見 影響は大きい (生命に 影響しうる)	間違いが実施されたが 患者に影響がなかったが	不明	その他	合計
オーダー・指示出し	153	30	16	201	3	38	441
情報伝達過程	213	31	12	450	3	120	829
与薬準備	658	73	8	503	1	97	1340
処方・与薬	1457	285	30	8173	17	405	10367
薬剤・薬剤管理等	968	83	12	423	15	162	1663
輸血	83	11	49	147	4	22	316
手術	101	61	17	243	0	52	474
麻酔	9	7	0	43	0	15	74
出産・人工産	4	0	0	12	0	2	18
その他の治療	43	15	3	136	0	28	225
処置	57	20	5	175	3	47	307
診察	15	5	4	45	1	15	85
医療機器等の使用・管理	136	58	43	749	2	82	1070
ドレーン・チューブ類の使用・管理	466	288	48	3422	3	435	4662
検査	523	87	35	1573	11	192	2421
療養上の世話	492	190	32	1615	9	516	2854
給食・栄養	319	34	6	710	8	84	1161
その他の療養生活の場面	678	116	23	2475	5	500	3797
物品搬送	15	1	1	15	1	9	42
放射線管理	5	1	1	8	0	2	17
診療情報管理	586	15	4	175	7	23	810
患者・家族への説明	37	4	1	106	3	25	176
施設・設備	8	4	4	36	0	18	70
その他	81	19	4	100	1	79	284
合計	7107	1438	358	21535	97	2966	33503

## 全般コード化情報

# 処方・与薬(単純集計・クロス集計)

図2-1. 発生月(処方・与薬)

発生月	件数
1月	641
2月	807
3月	633
4月	863
5月	1186
6月	1068
7月	1061
8月	894
9月	633
10月	861
11月	831
12月	823
不明	66
合計	10367

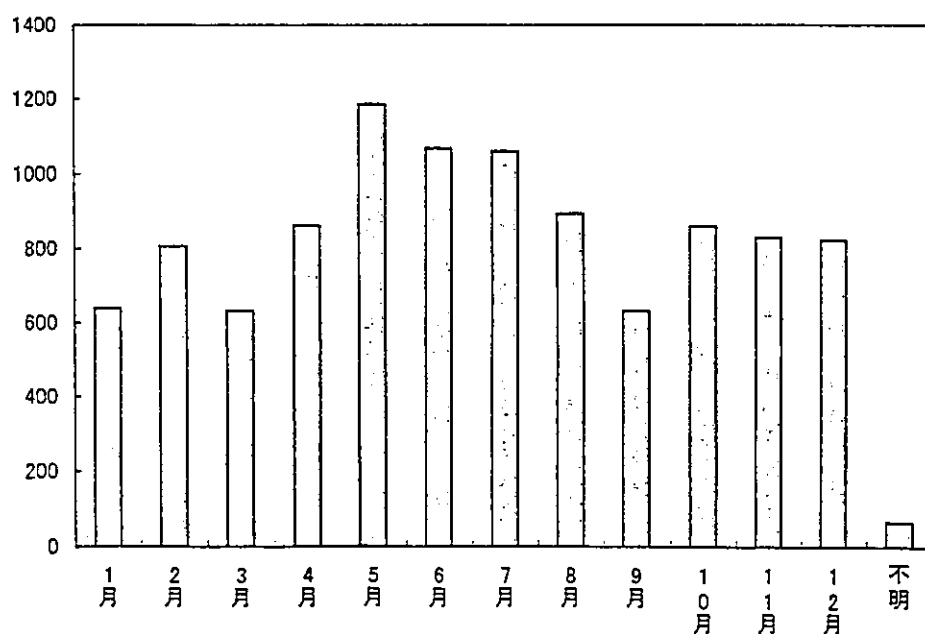


图2-2. 発生曜日(処方・与薬)

	平日	祝祭日	不明	合計
月曜日	1228	116	0	1344
火曜日	1641	28	0	1669
水曜日	1635	8	0	1643
木曜日	1596	21	0	1617
金曜日	1654	38	0	1692
土曜日	777	505	1	1283
日曜日	15	996	0	1011
不明	5	2	101	108
合計	8551	1714	102	10367

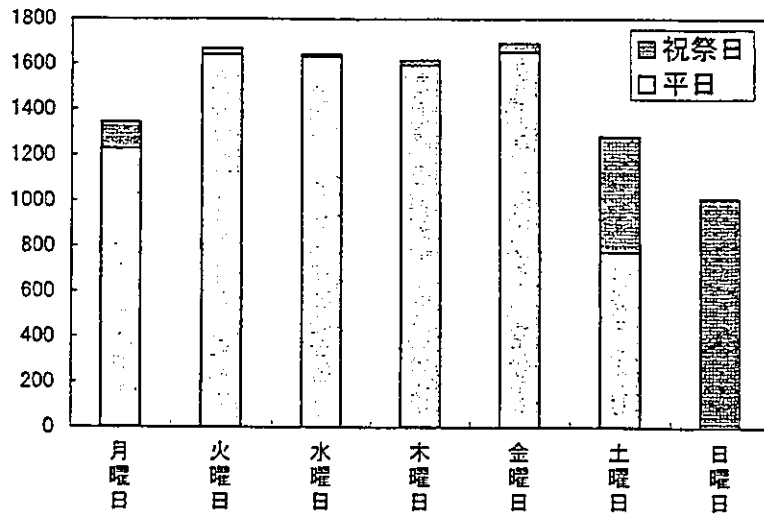


图2-3. 発生時間帯(処方・与薬)

発生時間帯	件数
0~1時台	485
2~3時台	197
4~5時台	171
6~7時台	813
8~9時台	1521
10~11時台	1354
12~13時台	1095
14~15時台	908
16~17時台	1085
18~19時台	1111
20~21時台	745
22~23時台	453
不明	429
合計	10367

